

『境界の関係を整えた分棟型住宅』

コンセプト

外との境界に、ちょうどいい距離をつくる

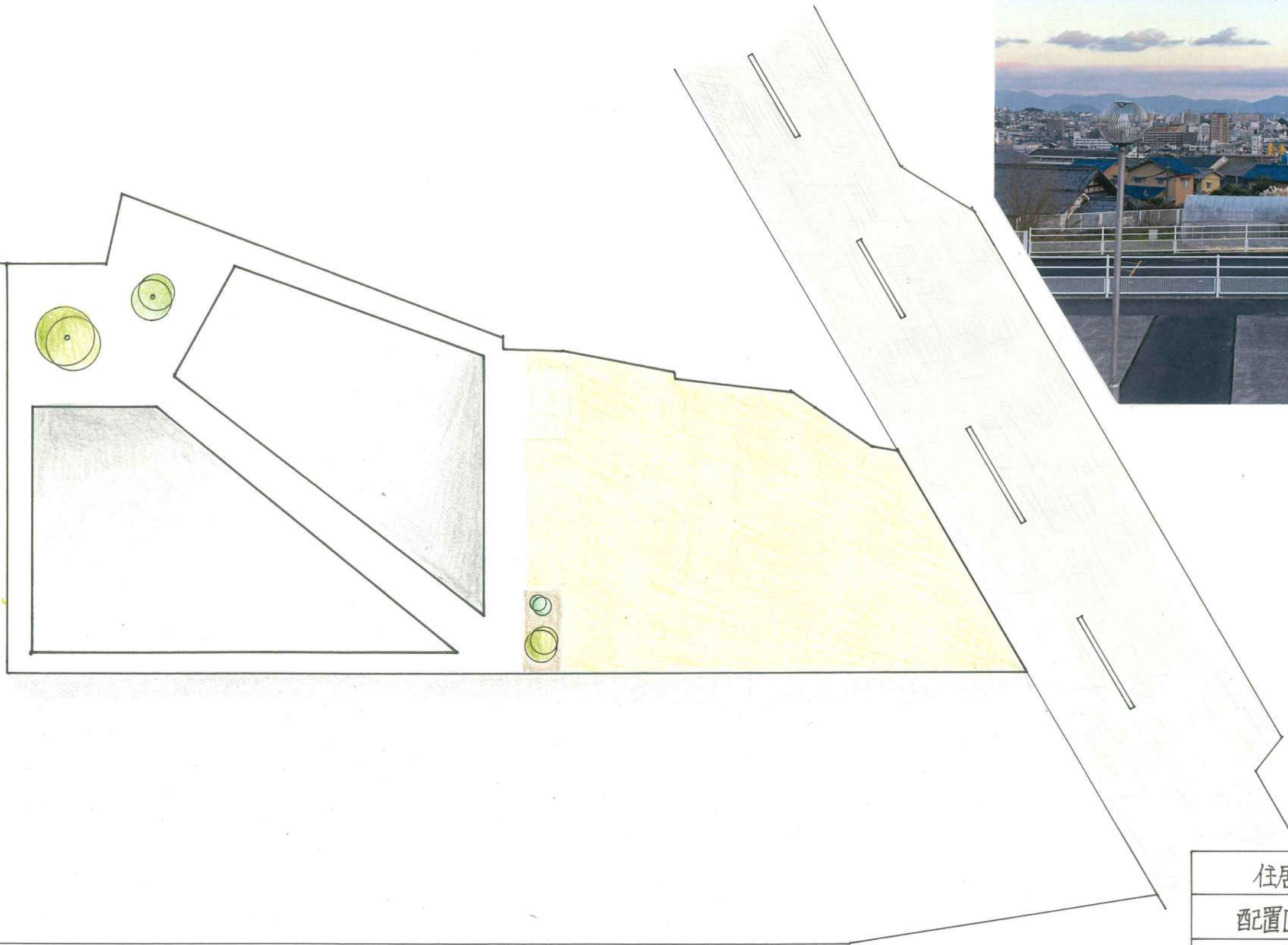
設計趣旨

分棟型とすることで建物同士に囲まれた落ち着いた外部空間をつくり、リビングの大きな開口から光や緑を取り込む計画とした。前面の駐車場からの視線を意識し、床レベルの高低差によって外部との距離感を調整している。縁側は壁を床から20cm浮かせることで軽やかさと通風性を確保し、斜めに交差する屋根によって光を取り込みながら、家の中で暮らしがまとまる住まいを目指した。

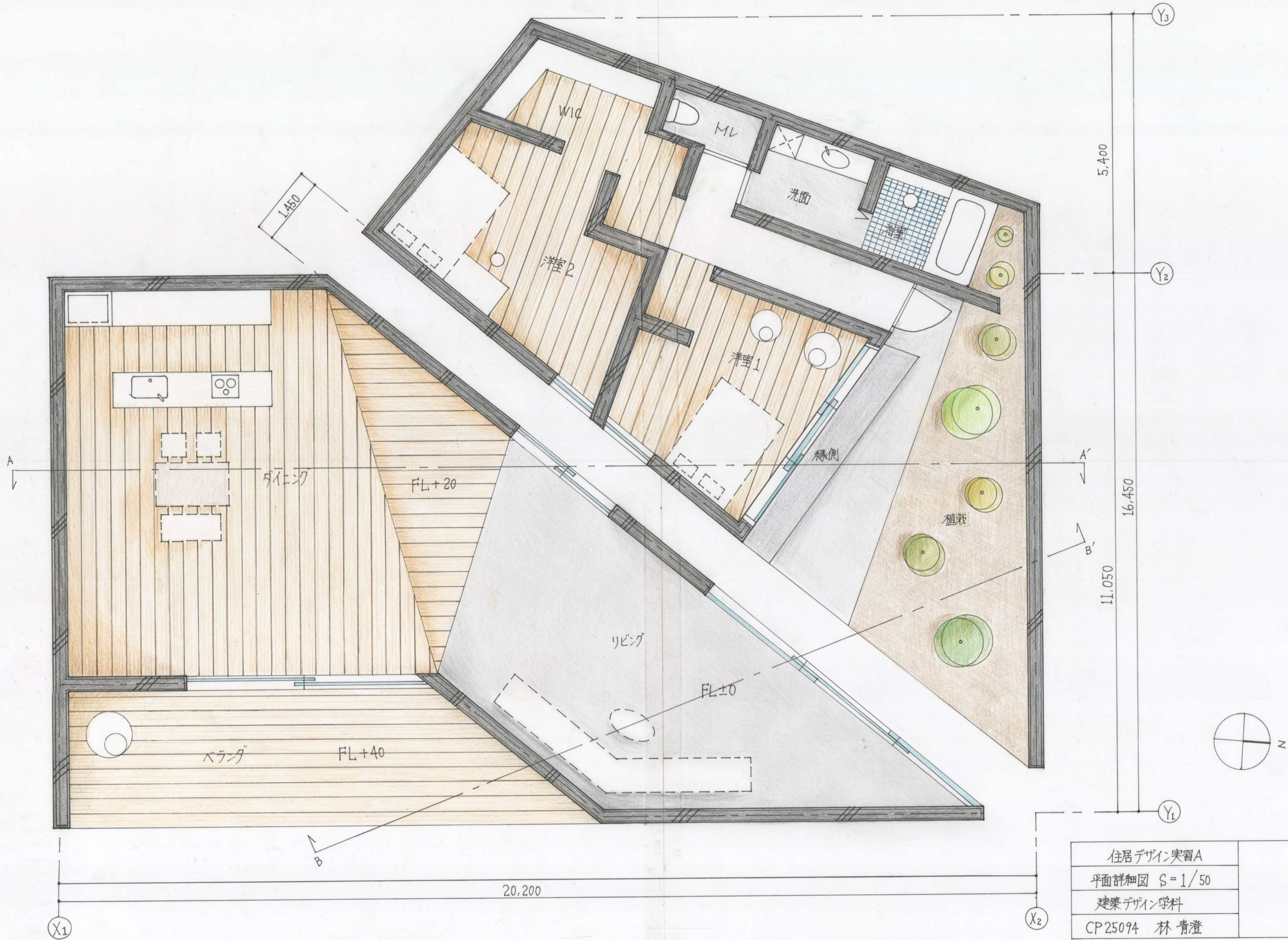
概要

- 敷地面積：約665.6m²
- 建築面積：約254.5m²
- 延べ床面積：約221m²
- 高さ：3.5m～5m
- 構造形式：鉄筋コンクリート（RC造）

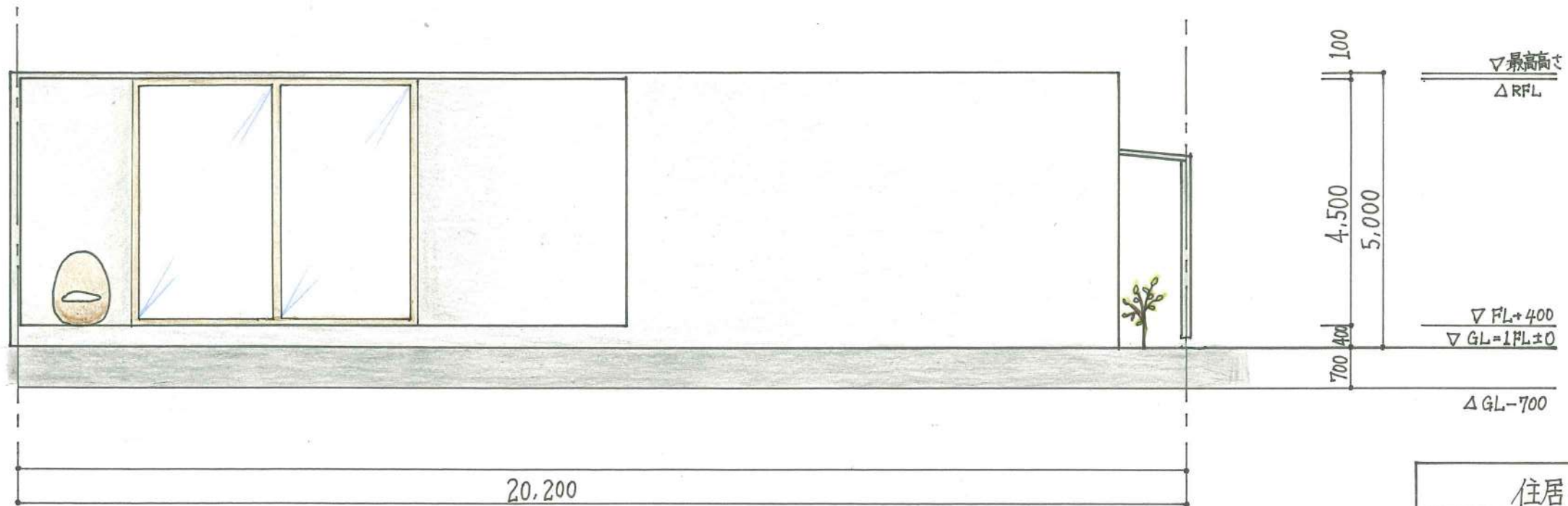
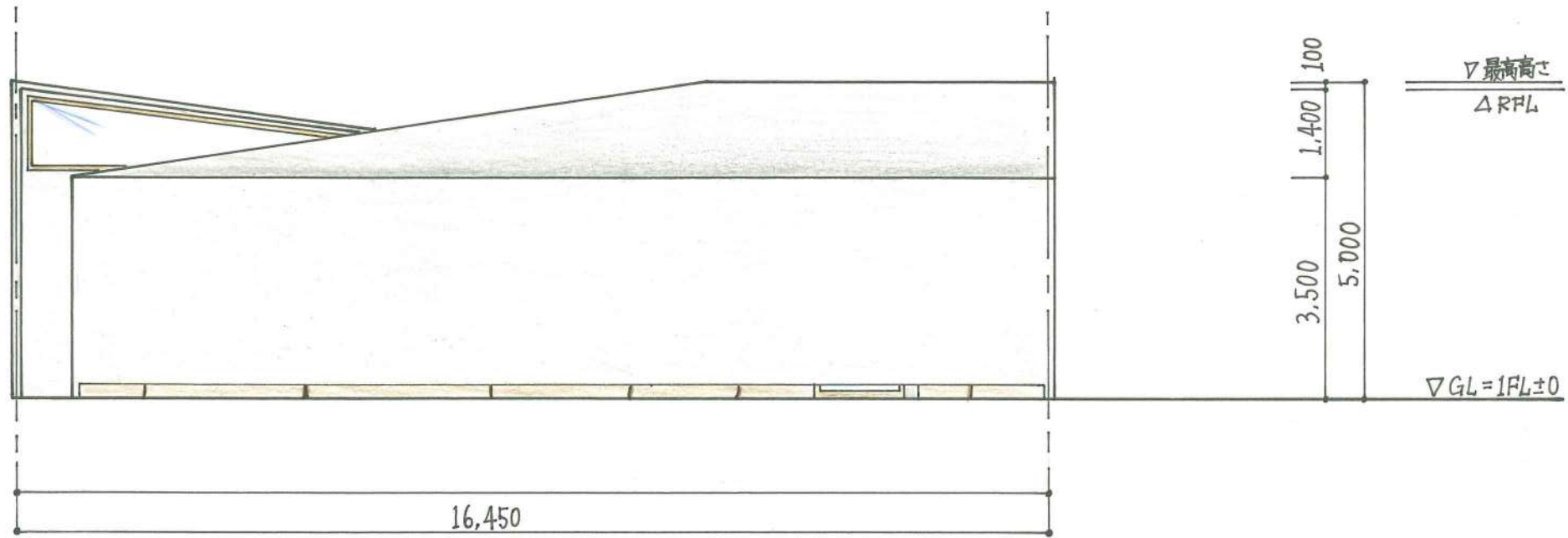
住居デザイン実習A	
コンセプト・設計趣旨・概要	
建築デザイン学科	
CP25094 林青澄	



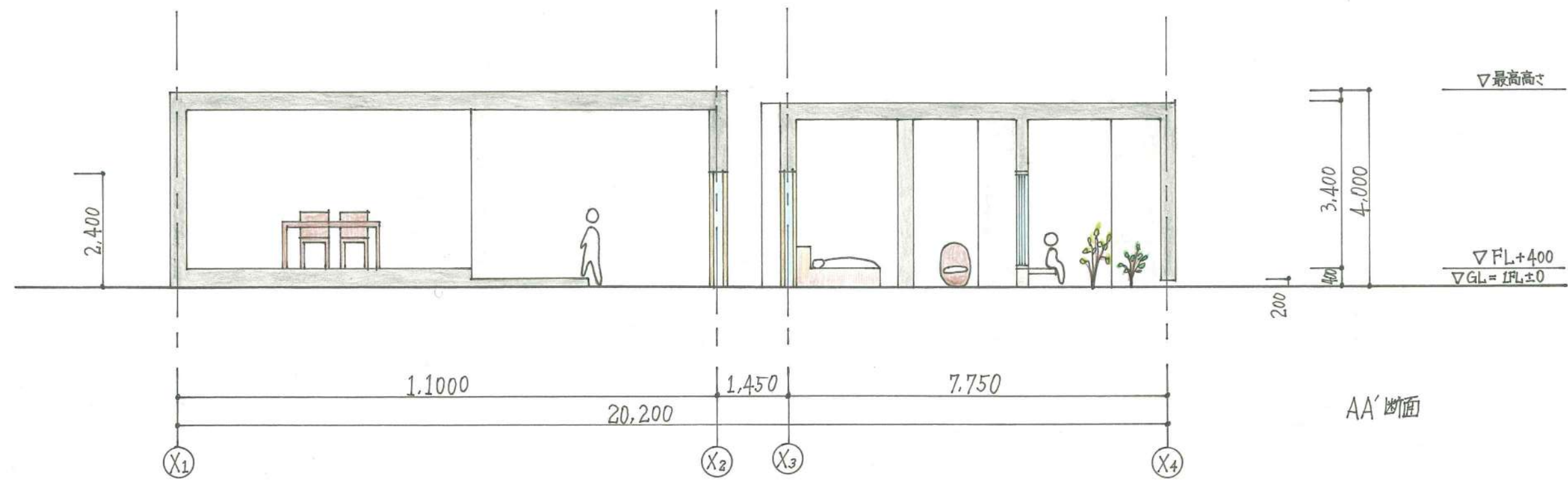
住居デザイン実習A	
配置図 S=1/200	
建築デザイン学科	
CP25094 林青澄	



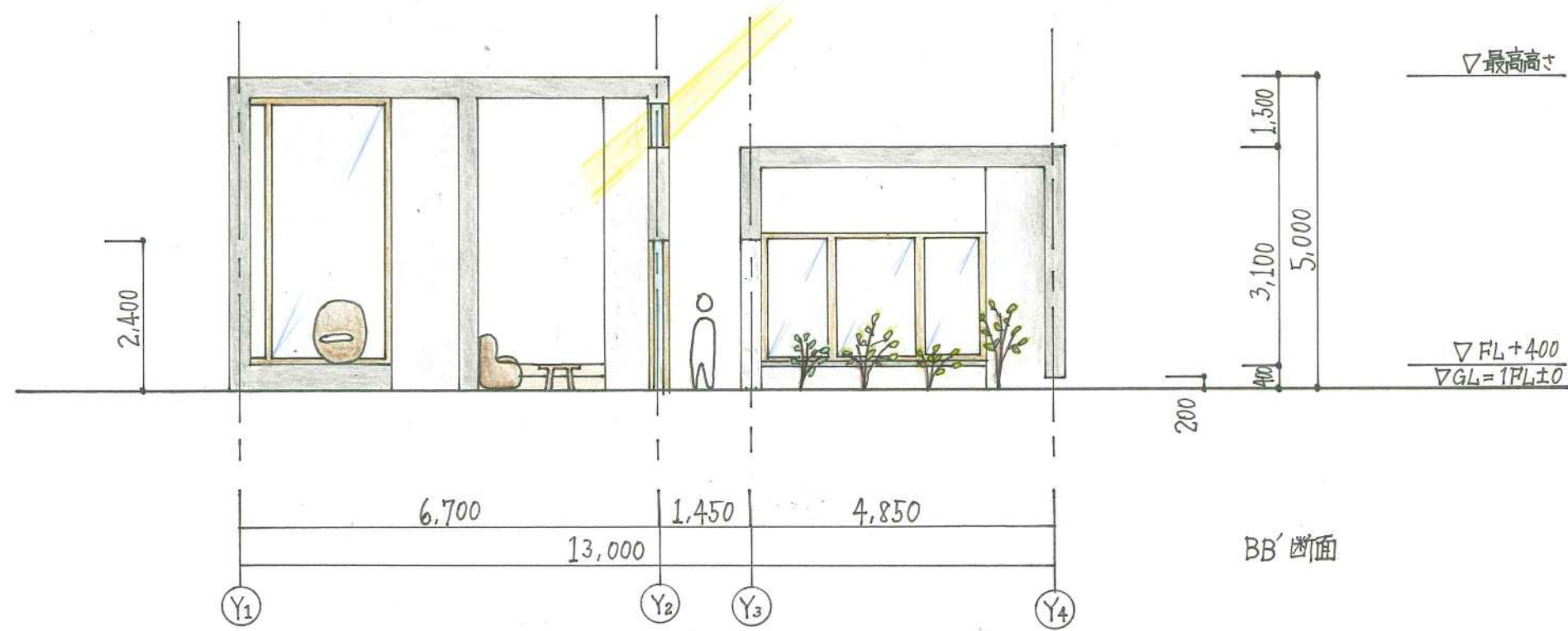
住居デザイン実習A	
平面詳細図 S=1/50	
建築デザイン学科	
CP25094 林青澄	



住居デザイン実習A	
立面図 S=1/100	
建築デザイン学科	
CP25094 林青澄	

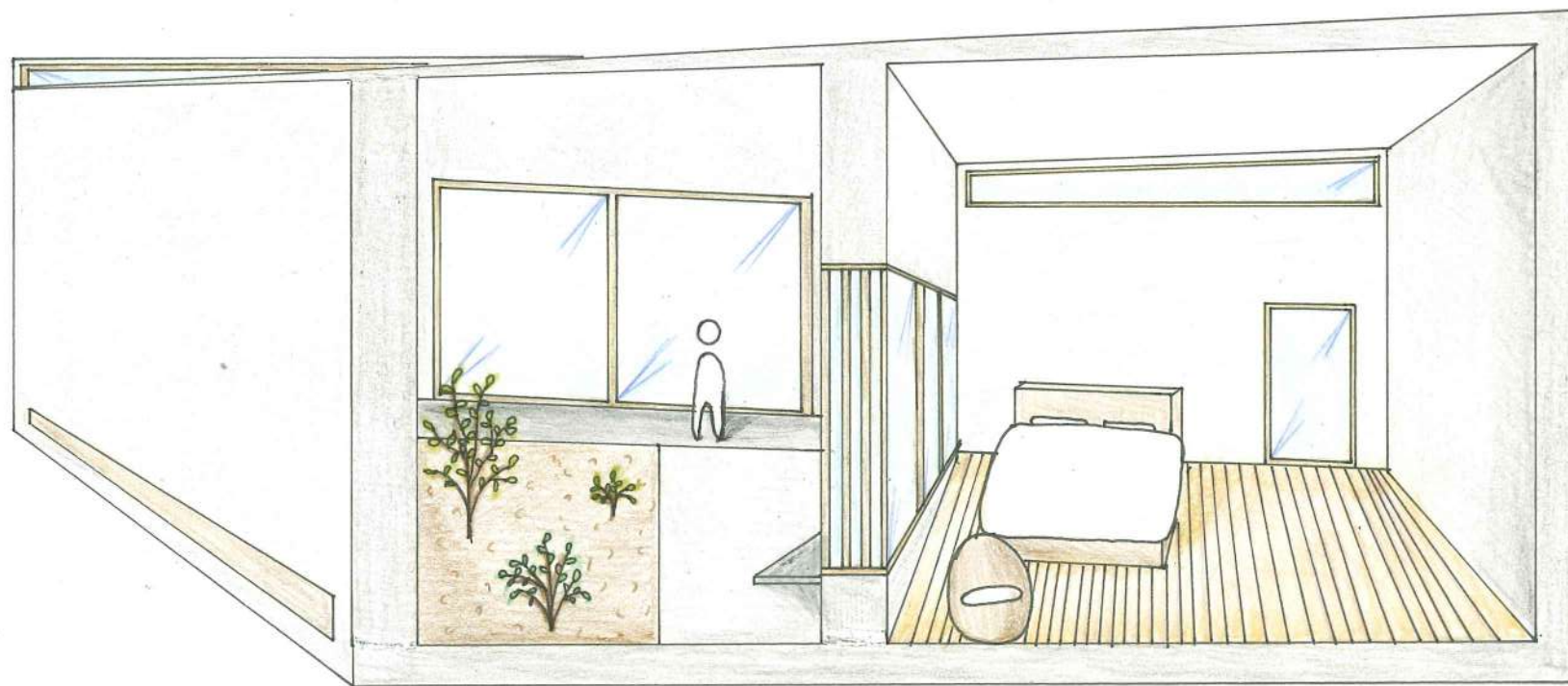


AA'断面



BB'断面

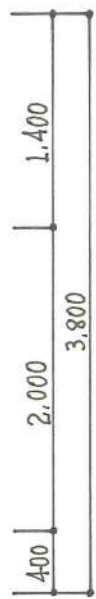
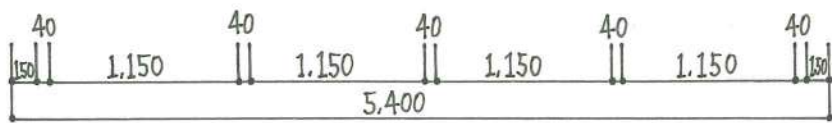
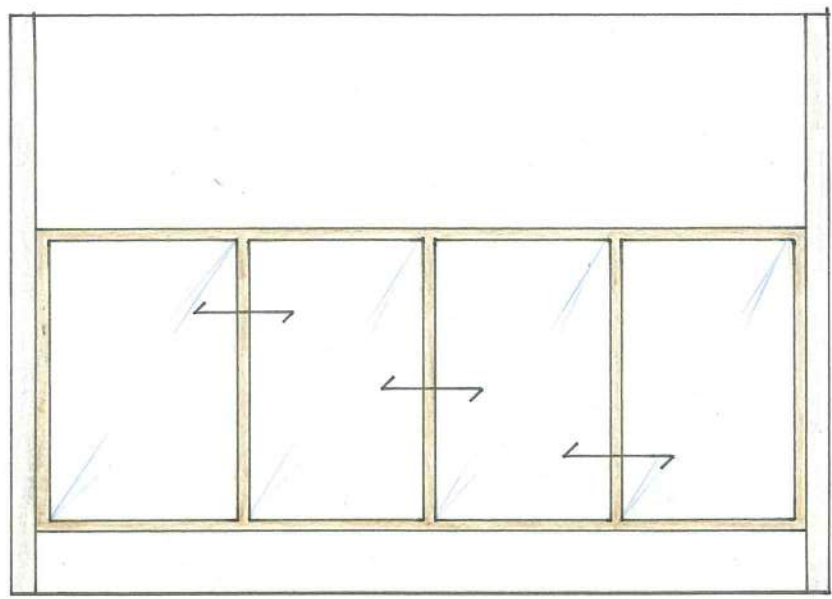
住居デザイン実習A	
断面図 S=1/100	
建築デザイン学科	
CP25094 林青澄	



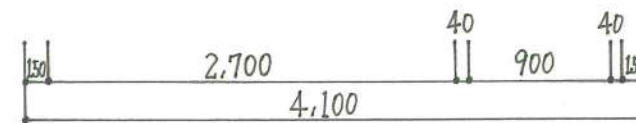
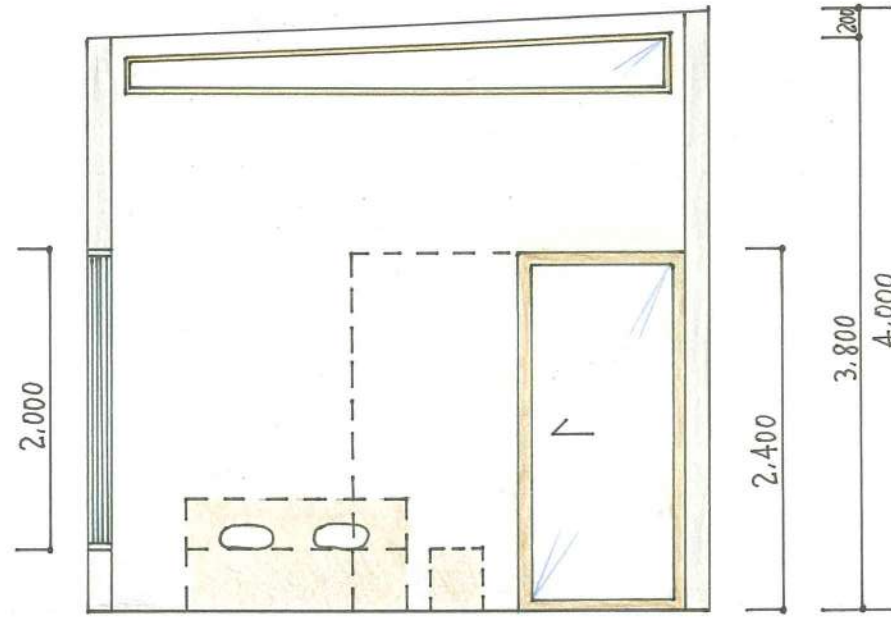
住居デザイン実習A	
内観パース	
建築デザイン学科	
CP25094 林青澄	



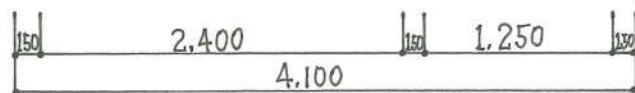
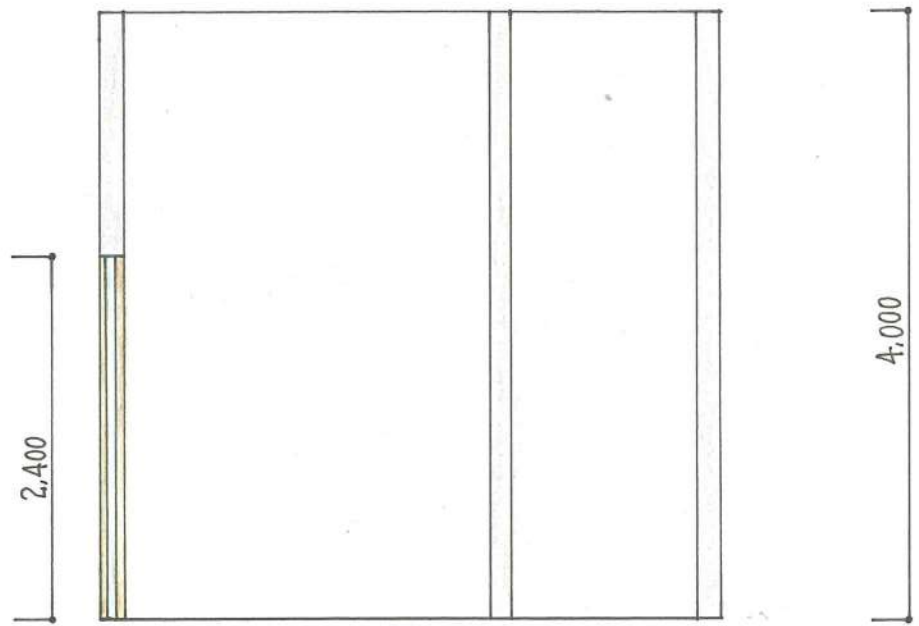
住居デザイン実習A	
模型写真	
建築デザイン学科	
CP25094 林青澄	



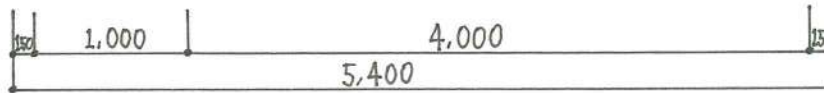
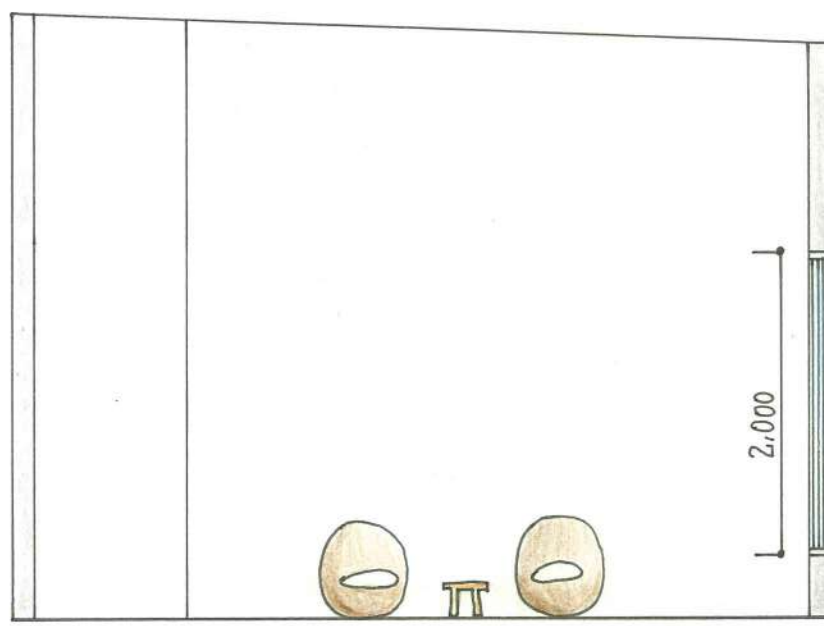
北面 - A



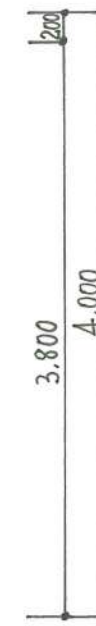
東面 - B



南面 - C



西面 - D



住居 デザイン実習 A	
展開図 S = 1/50	
建築デザイン学科	
CP25094 林 青澄	